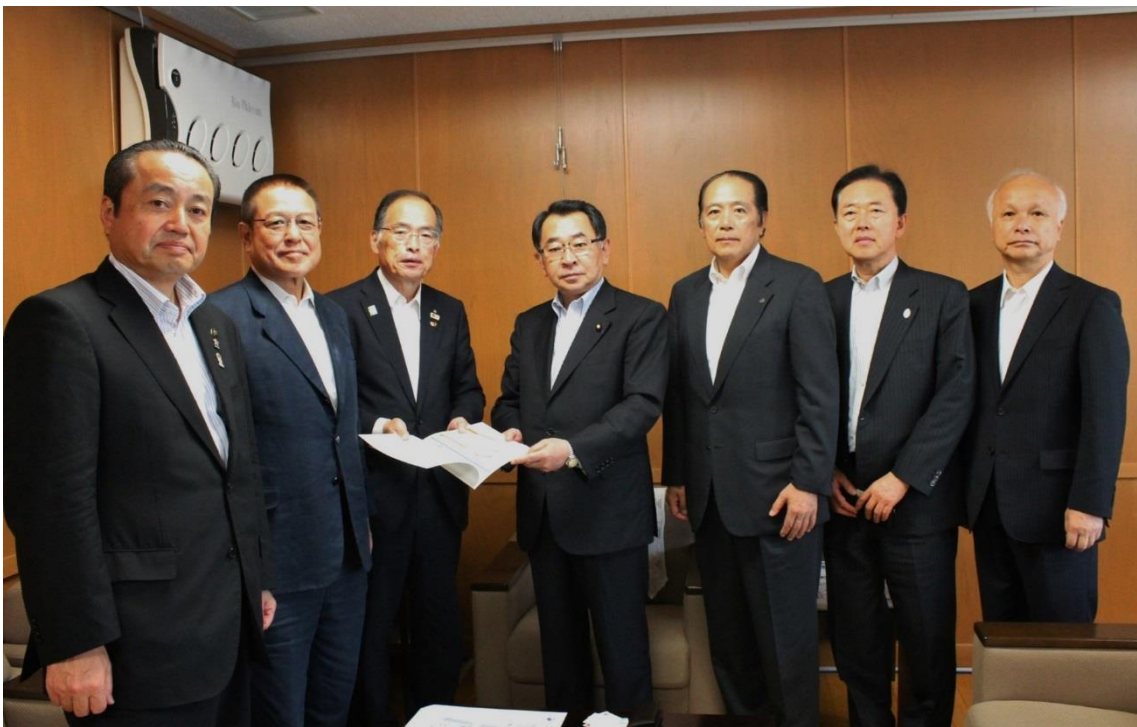


予算確保で提言活動

平成27年6月26日に本会では、第4回定時総会において決議した「平成28年度下水道関係予算の確保等に向けた提言」をもとに、自由民主党、国土交通省、総務省等に提言活動を行い、日本下水道協会会員の総意として下水道事業に対する支援と理解を求めました。

提言活動は、小城日本下水道協会副会長（奈良県斑鳩町長）、田嶋熊本県苓北町長、楠瀬高知県須崎市長、本会参与会から松木参与会副会長（（一社）日本下水道施設業協会会長）、長谷川参与（（公社）日本下水道管路管理業協会会長）、本会曾小川理事長が、自民党の塩谷立政務調査会長代行、額賀福志郎下水道事業促進議員連盟会長と面談したほか、各省の大臣政務三役等にそれぞれ提言を行いました。

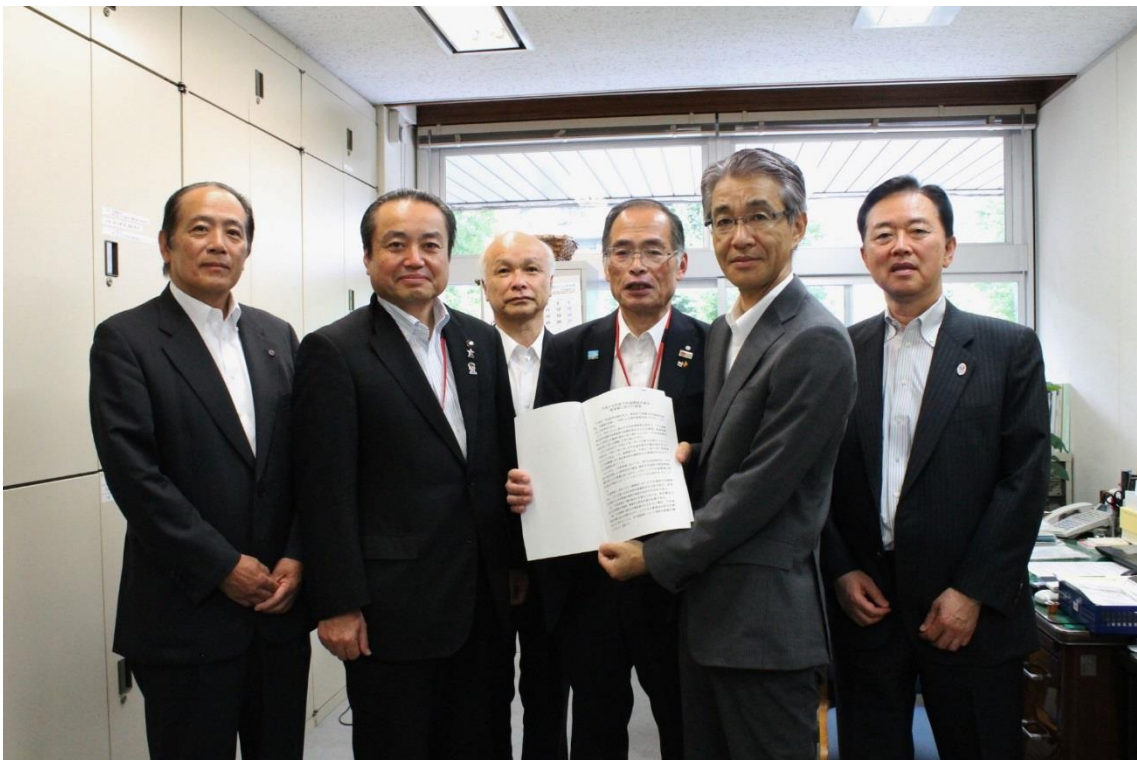
また、国土交通省水管理・国土保全局下水道部を訪れ、塩路勝久部長、井上誠下水道企画課長、加藤裕之流域管理官、植松龍二下水道企画課下水道事業調整官、白崎亮下水道事業課町村下水道対策官ら幹部と面談しました。



提言書を受け取る塩谷政調会長代行



提言書を受け取る額賀下水道事業促進議員連盟会長



国土交通省では塩路下水道部長と面談